

## 知床しゃりブランド認証基準

知床しゃりブランドの認証は、基本事項に合致した申請商品について、5つの認証基準、物語性（商品コンセプト）、独自性、信頼性、市場性、将来性を総合的に勘案して決めるものとする。

### 1．基本事項

#### （1）申請者

斜里町内に住所（事業所にあつては製造場所）を有すること。

#### （2）申請商品

農林水産物：原則として町内で栽培、飼育又は採取（以下「生産」という。）されたものとする。

加工品・調理品等：主原料となる農林水産物は、町内で生産されたものであり、かつ、町内で製造されたものとする。ただし、町内で製造加工できない場合は、事前に運営委員会に理由書を提出し承認を受けることとする。

### 2．認証基準

#### （1）物語性（商品コンセプト）【次の全ての事項を満たすものであること】

斜里町の自然や文化、伝統等の特性を踏まえ、知床及び斜里町のイメージ向上に繋がる物語性がある。生産、製造等において、環境に配慮した取り組み又は自然条件や自然が持つ機能の持続的活用がなされている。

#### （2）独自性【次のいずれかの事項に該当するものであること】

斜里町以外では生産、製造されていない。

他の地域で生産、製造される類似の商品と比較して、品質、食味、機能や価値等の面で特筆すべきものがある。

生産（製造）技術、原材料、利用資材等において、こだわりやポリシーが認められる。

特許、実用新案、意匠登録、商標登録等の知的財産権の取得（出願）、又は、他にはないユニークな取り組みがなされている。

#### （3）信頼性【次の全ての事項を満たすものであること】

生産・製造過程の情報を正しく公開することができる体制が整っている。

高い品質と安全性を保証し維持・向上するため、生産、製造過程での技術的裏付けや流通過程での信頼性のあるシステム等が整っている。

関係法令の成分規格および表示基準を遵守している。

「商品規格書」等により商品の安全性、品質保証について明らかにできる。

商品の賞味期限設定の根拠が明確である。

消費者からの苦情や要望等に対応する取組が行われている。

#### （4）市場性

商品を持続的に提供できる流通・販売体制を整えている、又はその予定がある。ただし、季節限定品等については、その供給時期において、流通・販売体制を整えている、又はその予定があること。

( 5 ) 将来性

商品に対する今後の事業展開に明確なビジョンが示されており、申請者の経験や実績、又は今後の事業展開への意欲等から判断して、将来にわたり安定的・継続的な生産・販売が見込まれ、知床及び斜里町に対するイメージ向上への貢献が期待できる。